

和田とくお



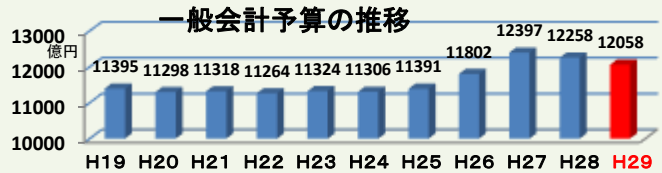
平成29年7月に川勝知事は2期目の満期を迎えることとなります。私は自民改革会議の一員としてこの6年間身近で川勝県政運営を見てまいりました。川勝知事の県政運営を私なりに表現すれば、関心のあることには非常に熱心、発想は豊かであるが発言は唐突、自分と違う意見にはほとんど聞く耳を持たない、政策決定には学者の意見を多用、知識は豊富であり理想は高い、性格の一端を見ると、自信家で社交的、耳の痛いことを言われるとすぐ顔に出すことから好き嫌いは激しいと推察しています。昨年8月から私たち自民改革会議の政務調査会では、県政の主要課題である12項目について、県総合計画評価との関係、他の都道府県との比較優位性、県民生活への寄与度の3つの視点から検証、評価を行いました。その結果は5点満点で2.2点でした。この結果をもとに、自分の信ずるところに従い行動していきたいと思えます。

議会2月定例会

県議会2月定例会



2月定例議会は、2月20日～3月16日の間開催、今議会は、H29年度予算審議を中心とした議会でしたが、他方、川勝県政2期8年の最後の議会として、その施政運営を総括すると言う側面もある議会でした。この為、最大会派の私たちは、川勝知事の政治姿勢と事業評価の低かった問題について集中的に質問を致しましたが、進退を含め明確な答弁はありませんでした。



経済産業委員会



経済産業委員会では、H29年度の委員会所管関連予算審議を中心に、県産品販売促進拠点となる首都圏アンテナショップ、地方創生インターンシップ、県産材の販路拡大、水産業の体質強化、エネルギー総合戦略、畜産関連事業及び水道施設更新マスタープラン等について審議しました。



迷走中の東静岡「文化力の拠点」整備事業問題について



この事業は、東静岡駅南口の県有地に「文化力の拠点」となる施設を整備しようと、知事肝いりで始めたものです。H27年3月、基本構想を策定、これを受け策定を検討中の基本計画(案)に基づき、早急にパブリックコメントを実施してH29年度予算に盛り込みたい意向の当局は、昨年夏我々会派に説明をしましたが、概算の事業費やランニングコストの試算、機能についても疑問が噴出、更に12月になると県立図書館の移転問題もこれに絡んでき

ため、事業推進の予算計上を断念したものです。県は、概算事業費や導入効果を試算し、今年の夏頃にはパブリックコメントを目指す意向ですが、大きな事業であり、

主要な県政の現況について

大規模地震対策の現況

県は、東日本大震災を受けH25年「地震・津波対策アクションプラン2013」を策定し、想定されている被害(死者)数約10.5万人を、10年後までに8割減少させるとして各種事業を進めており、3年を経過したH28年5月時点で、津波タワーや命山、建物の耐震化等により約3.4万人を減少させようと公表しました。県は、過去約40年間東海地震に備えて、ソフト・ハード両面から防災先進県と評されるまでの対策をしてきましたが、南海トラフ巨大地震(レベルⅡ)への対策を見ると、例えば、伊豆半島の防潮堤整備の進捗状況を見ても、東海地震対応以上の整備は、あまり進んでいません。



人口減少対策の現況



急速に進む少子高齢化を背景に本格的な人口減少社会に突入しており、東京圏への一極集中が加速、県もこの深刻な問題への取り組みを「総合戦略」の中の大きな柱の一つとして

頑張っているものの、県外への人口流出者数はここ数年連続で6~7千人台に達し、全国でもワーストランキングに位置しています。県の定めた出生率2.07(H32年)という目標の達成も極めて困難な状況にあると言え、私達の見直し提言を受け入れない現状では、この人口減少対策戦略はやがて成果の表れないままになりそうです。

県財政の現況



財政の評価については、一般的には国の定めた4項目(経常収支比率、実質公債費比率、通常債残高、将来負担比率)で判断することになりますが、この数値を見る限りおおむね健全な状況を維持していると言えます。細部を見ると、県債残高(約1.7兆円)や将来負担比率の全国順位は低位にあり、中期見通しでも財源不足は続きそうです。そんな中、財政力指数について言えば、本県は投資的経費割合が高く、同規模の他府県と比較しても高い水準を維持しています。

エネルギー対策の現況

再生可能エネルギー(一部)



県内の電力の自給率は60%以上を維持してきましたが、東日本大震災以降の原発停止の影響を受け、現在では約20%前後で推移、再び

化石燃料に依存することとなり、業界は石油等の輸入価格に恐々としています。このため県は、再生可能エネルギーの普及に重点を置き、エネルギーの地産地消に向けて懸命に努力していますが自給率を押し上げるほどの成果は表れていません。そんな中、清水に火力発電所の建設構想が持ち上がっており、今後の動向に注意したいと思います。

教育施策の現況



県は、将来を担う「有徳の人」づくりを目指し、静岡式35人学級の編成を中心とした確かな学力の育成に取り組んでいます。H25年の全国規模学力調査は、不本意な結果でしたが、現在では克服できた

と言える成果を収めています。学力は上がっているものの、児童生徒の問題行為(暴力、いじめ、不登校等)については、全国でもワーストクラスであり、教員の多忙化等の問題もなかなか改善されていない現況にあります。

新産業の育成と雇用の現況

本県は、働く若い世代の転出超過が拡大しており、総合戦略では「誰もが活躍できる安定した雇用を創出する」ことを掲げ、各種施策を講じています。県の経済関係指標をみると、製造品出荷額、企業立地数、労働力人口、労働力率のいずれも、全国順位上位に位置しており、有効求人倍率も順調に上向しているものの、県内GDPの伸び率は伸び悩



んでおり、新産業分野の事業化も期待するほど進んでいないのが現状です。

地域外交施策の現況



県は、地域外交の重点国・地域として、現地駐在員事務所を設置している中国、台湾、韓国、東南アジアの3カ国、1地域そしてモンゴル、米国に定め、県内企業の海外進出支援や文化、教育、スポーツ等の交流を促進することを主たる狙いとして交流していますが、県民生活への利益の還元という観点からは具体的成果に乏しい感がします。現知事が特に力を入れているモンゴルとの交流が、果たして県民の利益に繋がるのか疑問です。

県都構想の必要性について

県は、政令市に全国でもトップクラスの権限移譲を実現してきましたが、知事は政令市との二重行政の解消には人口減少傾向にある静岡市を特別区にするという県都構想を提唱しています。確かに一理ある構想で議論の余地はあると思いますが、現状では、当該静岡市民や市議会からもこれに賛同する声はほとんどなく、そして市長からもその声は聞こえてこない現状に加えて、肝心の国の関係法改正に賛同する国会議員確保の見込みも立っていない現況では、知事の一方的な思いと言う他ありません。

森林林業活性化議連県外視察（高知県）

おおとよ製材



池川木材



おおとよ製材（貯木ヤード）



県は林産業活性化を図るため、官民挙げて様々な努力を続けていますが未だ目に見える成果が表れているとは言えません。今回、全国屈指の森林県である高知県内の各事業所等を研修しました。高知県は全国に先駆け、2013年にCLT建設推進協議会を発足させ産官学連携でCLT建設を促進していますが、視察した仁淀川町の「池川木材工業」及び大豊町の「高知おおとよ製材（株）」は、その事業規模は異なるものの、CLT用ラミナ（板材）の生産に今後の事業の伸びしろを期待している様子が伺えました。その後、このCLTを使用した建築物である高知県森林組合連合会館、アリーナの屋根部分に木材を有効に活用して建設した室戸広域公園屋内運動施設も見学しましたが、これら施設のように積極的に木材を活用することが、成熟期を迎えた国産材の利用拡大に直結するもので、県内木材の地産地消を図りながら、県内林業の活性化にもつながる有力な事業展開であることを強く感じました。

池川木材



池川木材



森林組合会館



室戸屋内運動場

自民党土地改良議連県内視察



県果樹研究センター

2月10日、土地改良議連で静岡市清水区茂畑地区を視察しました。市とJAが中心となり県の支援で進めた事業が、後継者不足に悩むみかん農家に、50名の担い手誕生という成果を収めました。

ふじのくに食の都の祭典



2月18日、静岡市のツインメッセで行われた「ふじのくに食の都の祭典」に出席、御殿場、小山のブース（お茶、水かけ菜）にも顔を出させて頂きました。

平成29年度予算折衝



2月1日、自民党会派全員でH29年度予算に対する各種要望に対する県当局としての方向性について、知事から直接説明を受ける機会を得ました。これらをもとに、2月定例会で審議し、決定することになります。

発達障害支援議連会同

発達障害者支援の在り方を検討している東部の有志県議団は、御殿場に民間医療機関の協力を得て、関連施設構築の方向で今後運動を加速することを確認しました。事業の実現に向け県当局と連携を深めながら進めます。



政務調査活動報告

期間内の主な活動

1月	4日	小山町賀詞交歓会
	6日	御殿場農協新年会、板妻駐屯地賀詞
	7日	小山町消防出初
	8日	御殿場市消防出初式、小山町成人式
	11日	富士学校成人式、滝ヶ原駐屯地賀詞
	12日	富岳会千人展、議員総会、市経済交流会
	13日	県建設業団体賀詞
	14日	県防衛協会賀詞、西区さいと焼き、隊友会新年会
	15日	小山町駅伝大会開会式
	17日	行政書士会東部支部賀詞
	18日	青年会議所賀詞
	20日	宅建協会新年会、団交友会賀詞
	21日	銃剣道連盟新年会
	22日	市長選告示
24日	小山町商工会、観光協会、企業懇話会賀詞	
25日	H29予算ヒアリング、#1予算要望、発達障害者議連会	
27日	#2予算要望、県行政書士会、陳情(参議院議員)	
29日	市長選投票日	
31日	#3予算要望	
2月	1日	議員総会、H29予算知事折衝
	4日	小山町老人会芸能発表会
	9日	2月議会説明会、議員総会及び勉強会
	10日	土地改良議連視察(県内)
	11日	御殿場市表彰式、富岳会発表会
	12日	日本拳法大会、女性の会新春の集い
	13日	議会運営委員会
	14~16日	林業活性化議連県外視察(高知県)
	17日	宅建東部会意見交換会、市空手道連盟新年会
	18日	食の都の祭典(静岡市)
	19日	市消防第4分団第3部消防自動車安全祈願
	20日	2月定例県議会(初日)
	21日	県庁にて政務調査
	22日	2月定例県議会(初日)
23日	陳情受け	
24日	2月定例県議会(2日目・代表質問)	
26日	市自衛隊入隊予定者激励会	
27~28日	2月定例議会(代表質問、一般質問)	
3月	1~3日	2月定例議会(一般質問)
	4日	県東部銃剣道大会、富士学校定期演奏会
	5日	立正佼成会79周年記念行事
	7~9日	経済産業委員会
	9日	県消防協会意見交換会
	12日	スピードウェイ50周年行事
	13日	地域内政務調査
	14日	沼津募集事務所行事
	15日	議会運営委員会
	16日	2月定例議会(最終日)
25日	富岳幼稚園卒園式、県地震・津波シンポジウム	
27日	サンフロント21東部首長・県議合同会議	
29日	県庁にて政務調査	



消防車新装安全祈願



市自衛隊入隊予定者激励会



小山町成人式



小山町消防出初



富士学校音楽隊演奏会



日本拳法大会

雑感

この雑感でも何回か北朝鮮のことを取り上げましたが、今回の金正男毒殺事件には、流石に独裁者の狂気を感じ、改めて北朝鮮という国の異様さを感じずにはいられません。昨年1年間だけでも核実験1回、ミサイル発射13回、これだけ実験や訓練を繰り返せば、その能力は着実に向上していくでしょう。加えて、韓国では大統領の弾劾裁判が成立し大統領が罷免され、政治的な混乱は避けられません。頭の痛い話ですが、朝鮮半島は混迷の度を更に増すでしょう。最近では中国の尖閣諸島周辺領海侵犯もニュースにならないようですが、昨年1年間の自衛隊機による緊急発進(スクランブル)の回数は過去最多の1000回を超えたと言います。日本の安全保障の観点から言えば、不安要素が拡大するばかりですが。それらに対する決定的な解決策もなかなか見いだせないまま、今年も過ぎていくのでしょうか。

静岡県議会議員 **和田とく** お事務所ご案内

〒412-0025 御殿場市二の岡 1-4-8

Tel: 0550-84-2590 FAX: 0550-70-7366

メール: wada@ca.thn.ne.jp

※自民改革会議ホームページ (<http://www.jimin-kk.com>) も併せてご覧ください。
ご意見、ご要望をお待ちしています。

